

|       |        |     |             |      |          |
|-------|--------|-----|-------------|------|----------|
| 教科    | 工業     | 科目名 | 機械システム製図(S) | 単位数  | 2        |
| 学科    | 機械システム | 学年  | 2 学年        | 履修区分 | 必修・造船コース |
| 使用教科書 | 造船製図   |     |             |      |          |
| 副教材など |        |     |             |      |          |

### 1. 科目の目的

船舶の基本となる線図について学習し、小型船舶の完成図面を描き、正面図、側面図、平面図の成り立ち及び関係を理解する。

その後、船尾スターンフレームの図面を描く事により、船尾の構造を学習する。

### 2. 授業の内容と進め方

講義において線図の基本的な知識を学び、その後実際に製図を行うことで知識の理解を促し、技術を習得する。

### 3. 学習する上での留意点

船舶の概要を理解すると同時に、各図面の関連について理解させるようにする。

### 5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

| 評価の観点    | 評価規準   |
|----------|--|
| 関心・意欲・態度 | 船舶図面の基礎・基本的な技術取得に取り組み、意欲的に学習活動を行ったかをみる。            |
| 思考・判断・表現 | 製図の基本的な知識を活用し、画いた図面間の関連性が理解できるかを確かめる。              |
| 技能       | 線図用定規及び三角スケールの使用法を工夫し、各種図面の作成をとおして正確かつきれいな図面が画けるか。 |
| 知識・理解    | 船舶製図に関心を持ち、意欲的に取組み基礎となる様々な知識が身につけているかをみる。          |

### 6. 評価の方法

製作図の提出状況、内容を評価する。また、授業における学習意欲・態度・姿勢を評価する。

| 学期          | 月  | 学習内容<br>(単元・考査等)                                   | 学習のねらい                                   | 評価方法等 |
|-------------|----|--|--|-------|
| 一<br>学<br>期 | 4  | 1 線図の作成<br>1) 主要目について<br>2) 線図用枠線と寸法表              | 船を3方向から見て画く正面図、半幅線図、及び側面線図の関係を理解し、正確に画く。 |       |
|             | 5  | 3) 正面線図<br>4) 半幅線図                                 |  |       |
|             | 6  | 5) 側面線図  |  |       |
|             | 7  |  |  |       |
|             | 9  |  |  |       |
|             | 10 |  |  |       |
|             | 11 | 2 船尾骨材(スターンフレーム)の作成<br>1) 船尾骨材について<br>2) 船尾骨材の図面作成 |  |       |
| 12          |    |  |  |       |
| 三<br>学<br>期 | 1  |  |  |       |
|             | 2  |  |  |       |
|             | 3  |  |  |       |